

大学における障がい学生支援に必要な組織としての取組

日時：2022年12月26日（月）16：45～18：15

場所：Zoom によるオンライン配信（*事前申込要）

講師：村田 淳 先生（京都大学 准教授）



令和3年6月「改正障害者差別解消法」が公布され、今後大学における障がいのある学生への支援の必要性や責任はより強くなっていくことが見込まれます。

**多様な学生を包摂できる
キャンパスの実現のためには？**

**多様化していくニーズに
どう対応していけばよいのか？**

全ての学生が、同等の教育、学生生活を享受するために必要な視点や考え方、支援方法について、考えていきましょう。

講師略歴

京都大学 学生総合支援機構・准教授
DRC(障害学生支援部門)・チーフコーディネーター
HEAP(高等教育アクセシビリティプラットフォーム)・ディレクター

組織的な支援体制の構築や合理的配慮の提供に関するシステムを構築する一方、新たな視点でのバリアフリーマップ制作や発達障がいのある学生のグループプログラムを実施するなど、支援現場で様々な取組を行う。

申込先

下記URLから、Zoom上の参加登録をお願い致します。

https://omu-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tJcsde-hqTkjGNeL0y-DBUvTyXfw4IP-w1_b



*参加登録された方に、当日の研修のURLが自動配信されます。

*後日視聴も可能ですが、その場合も必ずお申込下さい。

*後日視聴用のURLは、研修終了後に配信予定です。
申込期限：12月21日（水）

*視聴にあたり、配慮が必要な方は、12月16日までに、アクセシビリティセンターまでご連絡下さい。

問い合わせ先：

アクセシビリティセンター

（中百舌鳥キャンパス）

TEL：072-254-9867（内線 5123）

E-mail：gr-gks-ac@omu.ac.jp

主催：アクセシビリティ支援委員会

アクセシビリティセンター

共催：高等教育研究開発センター